

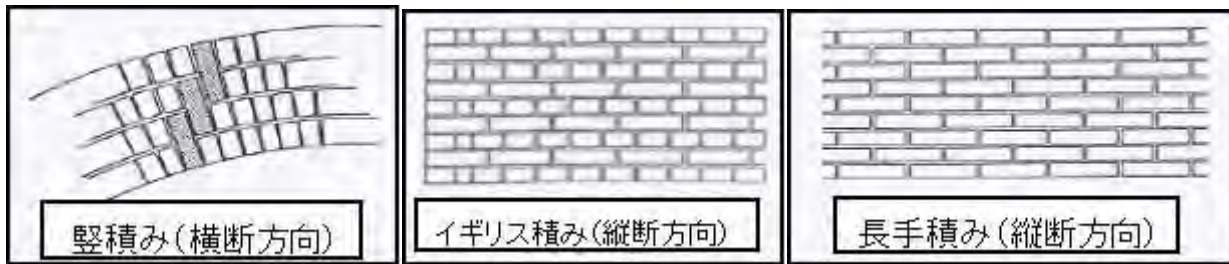
湊川隧道ウォークと福原京散策

年月日 : 令和3年10月15日(金) 快晴
集合場所 : 神戸電鉄湊川駅(高速神戸新開地で乗り換え)
集合時間 : 午前9時40分
参加者 : 11名

湊川隧道

湊川隧道は、神戸市兵庫区に位置する標高85mの会下山(えげやま)をくり抜く、わが国最初の近代河川トンネルとして1901(明治34)年8月に竣工しました。

その後、新湊川改修事業により2000(平成12)年に新湊川トンネルが完成したことに伴い、湊川隧道(会下山トンネル)は河川トンネルとしての役目を終えました。しかし、構築後100年になる湊川隧道は当時の高度な土木技術で造られた貴重な土木遺産として、今でも残っています。この湊川隧道を守っていくためにより多くの方に知って頂き、身近に感じていただければと。煉瓦の積み方



下側はイギリス積み

アーチ部は長手積

湊川隧道で使用されている煉瓦からは、4種類の刻印が見つっています。この内、最も頻繁に見つっている「井」や「十」の刻印から推測すると、大阪南部で生産されたものだと思います。

貝塚煉瓦(株)の生産

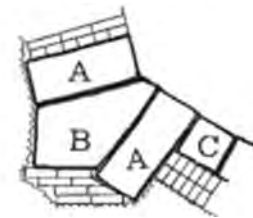


「井」の刻印

岸和田煉瓦(株)の生産



「十」の刻印



端部の切石配置

煉瓦構造



河床の御影石



呑口側には、「湊川」の扁額が掛けられています。



吐口側には、「天長地久」の扁額が掛けられています。

この言葉は、「老子」第7章からの出典であって、天地は永遠に変わらぬ存在であることを意味しています。扁額の揮毫は小松宮彰仁親王によるものです。



上流側坑門の要石



福原京散策

散策コース

熊野神社→氷室神社→夢野八幡神社→雪見御所旧跡→湊山温泉→祇園神社→塞神の松広場→
浄海入道・平清盛像→荒田八幡神社→大倉山・伊藤博文銅像台座→地下鉄大倉山



伊藤博文銅像台座

熊野神社



氷室神社



夢野八幡神社



雪見御所旧跡



湊山温泉



祇園神社



塞神の松広場



荒田八幡神社



福原遷都八百年記念之碑



大倉山(伊藤博文銅像台座)



祇園神社



幻の福原京

神戸港の前身である大輪田泊りを改修し、日宋貿易をおこなった平清盛は、大輪田泊を見下ろす高台に別荘を構え、ここを本拠にして京都の政界ににらみをきかせていました。

1180年、清盛は突如、後白河法皇、娘婿の高倉上皇、孫の安徳天皇をはじめ、平氏一門、貴族たちをひきつれ、反平氏的な動きをとる勢力に囲まれた京都を離れ福原へと移りました。これがいわゆる福原遷都です。

福原では平氏一門の屋敷を仮の御所として、新しい都づくりの計画が進められました。しかし平氏が富士川の合戦で源頼朝に敗れると、反平氏の反乱は全国各地へと広がり、高倉上皇や平氏一門の中からも京都への帰還を望む声が高まり、わずか6ヶ月後には再び京都へと帰りました。1182年、一ノ谷の合戦に敗れた平氏一門は福原に火をかけ西国へと落ちていき、やがて壇ノ浦での悲劇的な最後をむかえます。

わずか半年だけ都となった福原京については、ながらくその実態が不明でしたが、近年の発掘調査で少しずつ往事の姿をしのおこなうことができるようになりました。神戸市兵庫区では、平氏一門の屋敷の庭園がみつきり、また中央区の楠・荒田町遺跡では堀で囲まれた屋敷のあとが見つかっています。福原京の謎解きはまだ始まったばかりですが、やがては幻の都の姿が明らかにされる日がくることでしょう。

神戸市章



神戸の港は、もともと「扇港」とも呼ばれていました。また、「兵庫」と「神戸」のふたつの港が扇を並べたような形をしているという理由で、神戸の旧かな遣いである「カウベ」のカの字を図案化したものです。1907年（明治40年）5月に制定。

(何方か質問が有りましたので)

坂の街神戸・坂道に階段と足に負担がかかりましたが、神戸の街の眺望を楽しめました。汗だくの日でした。お疲れ様でした。

企画・記録
写真提供

1班

花島

平山さん・沖本さん